

1. 教育計画

公衆衛生看護学

分野	統合分野 公衆衛生看護学	科目名	公衆衛生看護学概論Ⅱ
単位・時間	1 単位・15 時間（授業 14 時間）	対象学年	2 年生
方法	講義、演習	時期	前期
講師名（担当時間数）	専任教員 小林 志保（14 時間）		
講師の実務経験	看護師として星総合病院に10年1ヵ月		
学習目標	地域診断の目的と地域特性の把握方法を理解する。		
成績評価方法	レポート、夏季休暇課題、発表資料・プレゼンテーション		
使用テキスト	保健学講座2 公衆衛生看護支援技術 メチカルフレンド社		
参考文献	資料配布		
履修上の留意	積極的に演習に参加し、地域を知る方法について理解を深めていきましょう。		
講師からの メッセージ	保健師分野の学習として、地区をよく知ることが大切になります。4年次の市町村実習でも行いますが、まずは身近な場所から始めてみましょう。見慣れた街にきっと新たな発見があるでしょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	地域診断の目的と 考え方	地域の捉え方、地域診断の必要性	講義	
2	2	地域診断の過程	地域診断の方法・地域概要の把握の方法 地域診断の発展過程	講義	
3	2	地域診断に関連する 理論モデル	コミュニティ・アズ・パートナーモデル	講義	
4	2	地区把握演習①	カテゴリーに沿って地域のデータ収集・情報整理	演習	
5	2	地区把握演習②	インタビュー・地区視診計画	演習	
6	2	地区把握演習③	自己のテーマについてのプレゼンテーション・ 共有会①	演習	
7	2	地区把握演習④	自己のテーマについてのプレゼンテーション・ 共有会②	演習	
8	2	評価	筆記試験		